

サイバーセキュリティセミナー 2016

日時：平成28年2月22日（月）13時～17時

場所：金沢商工会議所会館 2F 研修室1

（石川県金沢市尾山町9-13）

参加費無料

定員120名

◆講演1（13:05～）

「総務省における情報セキュリティ政策の最新動向（仮）」

- 国及び総務省の情報セキュリティ政策の最新動向について紹介します。

講師：総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室 調査官 中西 悦子

◆講演2（13:55～）

「インシデント被害調査結果から考える内部犯対策（仮）」

- セキュリティ被害調査WGによる2014年までの被害調査の結果をもとに、組織における個人情報漏えい事故の傾向と基本的な対策方針を解説し、効果的なセキュリティ対策の考え方を解説します。また、内部犯行をいかに防ぐかについても調査結果から考察します。

講師：株式会社ラック 常務執行役員・サイバーセキュリティ本部長
（JNSA社会活動部会部会長） 丸山 司郎 氏

◆講演3（14:45～）

「組織のマイナンバー対応は完了したのか（仮）」

- 2016年1月からマイナンバー制度が開始し、組織の対応も進んできていますが、対応したが完了出来ているのか不明な組織や、まだ対応していない組織なども存在すると思われます。昨年6月のJNSAマイナンバー対応情報セキュリティ検討WGの発足以来、「情報収集」「体制構築」「セキュリティ検討」の3点に重きを置き、活動してきた内容をベースに組織におけるマイナンバー対応に関して解説します。

講師：トレンドマイクロ株式会社 統合政策担当課長 兼 TM-SIRチーム統括責任者
（JNSAマイナンバー対応情報セキュリティ検討WGリーダー） 萩原 健太 氏

◆講演4（15:15～）

「中小企業向け情報セキュリティリテラシーチェック」と「ソリューションズガイドサイト」のご紹介

- 「セキュリティ対策はしなければいけないがリソースも限られている」「ツールだけで対策できなくなりつつある」このような現状を踏まえ、企業が情報セキュリティを効果的に対策するための2つのツールをご紹介します。

講師：トレンドマイクロ株式会社 執行役員・統合政策担当部長
（JNSA会員交流部会部会長） 小屋 晋吾 氏

◆講演5（15:55～）

「組織内ネットワークに潜むセキュリティの脅威と対策」～外部からの侵入対策のみでは防ぎきれないマルウェア～

- 標的型サイバー攻撃の手法が巧妙化・高度化する現状を説明し、忘れがちな基本対策に加え、内部侵入を前提とした「早期検知」及び「侵入拡大防止」といった新しい対策について紹介します。

講師：株式会社P F U ソリューション&ソフトウェアグループ アプライアンスソフトウェア
事業部 技術部 セキュリティエヴァンゲリスト 小出 和弘 氏

■申込方法

北陸情報通信協議会のホームページから
お申し込み下さい。

<http://www.hokurikutelecom.jp/>

■問合せ先

北陸総合通信局 総務課

TEL：076-233-4409

E-mail：security-hokuriku@soumu.go.jp

主催：北陸総合通信局、北陸情報通信協議会

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）

後援：一般社団法人テレコムサービス協会北陸支部

講師プロフィール

講演
1

◆ 中西 悦子

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課
情報セキュリティ対策室 調査官

- 郵政省入省後、防衛庁長官官房指揮通信課部員、石川県企画振興部情報政策課長、内閣官房情報セキュリティセンター（NISC）企画調査官 等を経て、2015年8月から現職。NISC在籍時には「オンライン手続におけるリスク評価及び電子署名・認証ガイドライン」、「情報システムに係る政府調達におけるセキュリティ要件策定マニュアル（SBDマニュアル）」の策定に関わる。



講演
2

◆ 丸山 司郎 氏

株式会社ラック 常務執行役員・サイバーセキュリティ本部長
（JNSA社会活動部会部会長）

- JNSAセキュリティ被害調査WGのメンバーとして2001年から活動に参加。ラックではサイバーセキュリティの事業を推進するとともに、本年度JVとして設立したベネッセインフォシエルの取締役を兼務。



講演
3

◆ 萩原 健太 氏

トレンドマイクロ株式会社 統合政策担当課長 兼 TM-SIRTチーム
統括責任者（JNSAマイナンバー対応情報セキュリティ検討WGリーダー）

- 政府機関や関連団体等の外部コミュニケーションを担当し、トレンドマイクロのCSIRTである「TM-SIRT」の取りまとめを行う。各種委員会や協議会、WGなどのメンバーとして活動。社内外のセキュリティ向上に寄与している。直近ではCSIRTやマイナンバーに関する講演活動を数多く実施し、JNSAでは情報セキュリティ理解度チェック及びマイナンバー対応情報セキュリティ検討WGのリーダーを務める。



講演
4

◆ 小屋 晋吾 氏

トレンドマイクロ株式会社 執行役員・統合政策担当部長
（JNSA会員交流部会部会長）

- 日本サイバー犯罪対策センター、日本ネットワークセキュリティ協会、日本スマートフォンセキュリティフォーラム、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会等で理事を務める。政府各機関へのITセキュリティ政策への働きかけ及びトレンドマイクロの社会貢献活動の立案・実施を行っている。



講演
5

◆ 小出 和弘 氏

株式会社PFU ソリューション&ソフトウェアグループ
アプライアンスソフトウェア事業部 技術部
セキュリティエバンゲリスト

- 入社以来28年間、UTMアプライアンス、脆弱端末を隔離する検疫製品、未知のマルウェアを検知・隔離するネットワークセキュリティ製品の設計・開発に携わる。最近では「攻撃者の行動プロセスから標的型サイバー攻撃を検知」する「Malicious Intrusion Process Scan」技術の研究・開発を行うと共にセキュリティエバンゲリストとして、サイバーセキュリティの啓蒙活動を行う。



■ 特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）

ネットワーク社会の情報セキュリティレベルの維持・向上及び日本における情報セキュリティ意識の啓発に努めるとともに、最新の情報セキュリティ技術および情報セキュリティへの脅威に関する情報提供などを行うことで、情報化社会へ貢献することを目的に設立され、平成13年5月に特定非営利活動法人として認可された団体。

当協会は、情報セキュリティに関する統計情報、様々なノウハウ集、対処手法などを提供するほか、ワークショップ、勉強会、情報セキュリティの啓発セミナーを開催するなど、広範で活発な活動を行っています。今年で設立15周年を迎えることを記念して全国各地でセミナー等を開催しており、本セミナーもその一環として開催するものです。